



令和6年度 三股町立梶山小学校 学校だより(No22)

# かじやま



かんだうがいっぱい じまんがいっぱい やる気じゅう分 毎日が楽しい 梶山小

R7.3.3(月) : 文責 校長

## ◆つれづれなるままに(\*写真は、本日、雨の中満開の梅です)◆

■3学期の始業式で、私は、「1月はいつの間にか、2月は逃げるように、3月はさらさらと



去っていきます。3学期はあっという間に過ぎていきます。目標をもってしっかり過ごしていきましょう！」という話をしました。学校においても、3月と4月は、とても大事な月だとも思います。子供たちにとって3月は、様々なお別れがあり、そのことを踏まえて、大事に過ごさなくてはならない月です。4月は、多くの出会いがあります。その出会いを大事にして1年間が始まります。3月と4月は、節目の月だとも思います。

さて、2月は、この学校だよりを出していませんでした。ここで、少し2月のトピックスを振り返ってみます。

2月4日(火)→5.6年生は、宮崎県消費者生活センターの職員に、「よりよい買い物の仕方」について学びました。

2月18日(火)→プロ野球球団「宮崎サンシャインズ」が、本校であいさつ運動を実施しました。

2月26日(水)→運動会に向けて、俵踊り保存会の方々による指導が行われました。

2月27日(木)・28日(金)→宮崎県総合博物館の出張講座が3～6年生で実施されました。

以上2月も、多くの来校者がありました。子供たちがひまわり保育園等、地域の施設等に出かけることもありました。……\*トピックス等の詳細は、HPをご覧ください！

年間をとおして思いますのは、「梶山小学校は、保護者の皆様のご理解・ご協力はもちろんのこと、地域や関係機関の方々からの多くの支えがあって、成り立っている学校だ」ということです。これからも、地域や関係機関の方々と連携しながら、子供たちの教育にあたっていければと考えています。そしてその連携が、これからも、梶山小の学校の特色になればいいと思っています。

## ◆「防災教育」(\*2月27日HPから抜粋。\*HPも、なるべく日々更新しています)◆

■昨年度も4.5.6年生で実施した防災教育を、6年生で行いました。今後3月までに、



3.4.5年生でも実施していきます(3.4年生も実施しました)。私の防災教育の中心は、「南海トラフ地震」です。昨年度は、「南海トラフ地震」がどのような地震で、どのような対応が必要なのかを伝えました。今年は、「南海トラフ地震の一次避難」をテーマにして、話を進めています。私は、これまで子供たちに、「発掘調査の話」「縄文時代の話」「博物館の話」「地層の話」「南海トラフの話」などたくさんのお話をしてきました。関連の機関に勤務した経験、防災士としての経験を生かして、これからも子供たちに伝えていきたいと考えています。

☆◇「時間がたつと 全部のことが笑い話になるから」 <所 ジョージ(タレント)>